

## 製品仕様

### 仕様

販売名	LED 検眼鏡 BXαLED
一般的名称	直像検眼鏡
製造販売届出番号	13B2X00131225001
光源	高演色性電球色 LED
補正レンズ	-36 D ~ +35 D (1 D ステップ)
照明系フィルタ	偏光フィルタ / 無赤フィルタ
観察系偏光フィルタ	ON/OFF 切り替え
目盛ディスク	普通孔 / 小孔 / スリット / 固視標 / コバルトブルーフィルタ
使用電池	(BXα13LED) 単2形アルカリ乾電池 (定格電圧 3.0V) (BXα13ALED) 単3形アルカリ乾電池 (定格電圧 3.0V)
消費電力 (最大)	3W (単 2) / 1.5W (単 3) 以下 (ヘッド部装着時)
寸法 (突起含まず) 質量	(BXα13LED) 45(W)×223(H)×34(D) 約 290g(単 2 電池含む) (BXα13ALED) 45(W)×223(H)×31(D) 約 195g(単 3 電池含む)
実用連続使用時間	約 20 時間 (単 2) / 約 10 時間 (単 3)

### 分類

電撃に対する保護の形式	内部電源 ME 機器
装着部の分類	装着部なし
水 / 粒子の侵入に対する保護の程度	IPX0
滅菌の方法	滅菌には対応していません
高酸素濃度雰囲気での使用の適正	高酸素濃度雰囲気では使用できません
作動モード	連続作動 (運転)

### 適合規格

電気安全	JIS T 0601-1 : 2023 / IEC 60601-1:2020
電磁妨害	JIS T 0601-1-2:2023 / IEC 60601-1-2:2020
ユーザビリティ	JIS T 62366-1 : 2022 / IEC 62366-1 : 2020
生物学的評価	JIS T 0993-1 : 2020 (ISO 10993-1 : 2018)
眼光学機器	JIS T 15004-1 : 2022 (ISO 15004-1 : 2020) JIS T 15004-2 : 2013 (ISO 15004-2 : 2007)
製品規格	ISO 10942 : 2006
ソフトウェア	JIS T 2304 : 2017 (IEC 62304 : 2015)

### 環境条件

	使用時	保管時	輸送時
温度 [°C]	+10 ~ +35	-10 ~ +55	-10 ~ +55
相対湿度 [%] (結露なきこと)	30 ~ 90	10 ~ 95	10 ~ 95
大気圧 [hPa]	800 ~ 1060	500 ~ 1060	500 ~ 1060

### 付属品

専用ケース



**NEITZ**  
Made by Neitz for Your Medical Field

株式会社ナイツ

〒102-0082

東京都千代田区一番町 15-21 一番町コート 4 階

TEL:03-3237-0551 (代) FAX:03-3237-0554

<https://www.neitz.co.jp/>

代理店

●製品改良のため、記載内容の一部を予告なく変更することがあります。●カタログと実際の製品の色は印刷と多少異なる場合があります。

**NEITZ**  
Made by Neitz for Your Medical Field

NEW MODEL



LED 検眼鏡 OPHTHALMOSCOPE

**BXα13LED**  
**BXα13ALED**

# BXα LED 検眼鏡の特徴

# 基本機能

**3倍表示** 明るい照野  
 ・当社電球式の約3倍の明るさを実現

**SMOOTH** スムーズな調光操作  
 ・数Lx～最大照度までスムーズまたは無段階に可変  
 ・羞明による患者負担の軽減  
 ・明瞭な眼底観察

**BOOST** 調光アップのブースト機構搭載  
 ・ノーマルポジション/ハイポジション(ブースト機能)の2段切り替え

**ブルーフィルター** を機構搭載  
 ・フルオレseinによる蛍光検査

**Ra:90** 高演色LEDを採用  
 ・電球式と遜色のない色調を再現  
 Ra: 90以上 R9: 80以上  
 色温度: 2700K  
 ・電球交換無しのメンテナンスフリー  
 LED 寿命 50,000 時間



**偏光フィルタ**  
 偏光軸が互いに直交する2枚の偏光フィルタを照明系と観察系に入れることにより、眼底観察時の角膜反射が最小限に抑えられることは、理論でも実験でも確認されています。しかし、同時に眼底全体が暗くなるのがこの方法の欠点とされていました。ナイツではこの問題を解決するため、観察系の偏光フィルタを回転可能にし、2つの偏光軸が交わる角度を変えながら、角膜反射と眼底像の明るさのバランスが一番良い状態を選べるようにしました。

**補正レンズ**  
 補正レンズは-36D から+35D まで1D 刻みでカバーします。しかも補正レンズディスクはエンドレス回転ですから、大幅な補正ディオプタの変更もスムーズに行えます。特にマイナスレンズの幅広さ、きめの細かさは近視の多い日本の実状にマッチしています。

**直読式ディオプタ表示**  
 強度近視、強度遠視などの観察で、補助レンズを使用するときでも、補正レンズのディオプタを直読することができます。また、ディオプタ表示は照明式なので、暗室でもはっきり読み取ることができます。

**目盛ディスク**  
 黄斑部観察用の小孔、眼底の凹凸を見るためにスリット、同心円目盛、角膜上の傷等を観察するフルオレsein検査などに使用するコバルトブルーフィルタが装備されています。

**フィルタ**  
 フィルタディスクレバーの操作により、血管のコントラストをはっきりさせる無赤フィルタと偏光フィルタを照明系に入れることができます。これらのフィルタはすべての目盛ディスクと組み合わせ使用することができます。

**ダストシャッター**  
 検眼鏡を使用しないときには光学系にホコリが入らないよう、ダストシャッターでのぞき孔をカバーすることができます。

## 各種機能

